

海外における一類感染症等の発生情報の状況

感染症法の一類感染症と一部の二類感染症に該当する感染症の発生状況。各感染症の特徴などの詳細については、各項目をクリックしてください。

	2018年	2019年																							
		1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月			
		症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数		
一類感染症	エボラ出血熱	症例数:3,390 死亡数:2,233 ※1																							
	コンゴ民主共和国	症例数:3,386 死亡数:2,230 ※2																							
	クリミア-コンゴ出血熱	※3																							
	痘そう(天然痘)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	南米出血熱 アルゼンチン出血熱、ポリビア出血熱、ベネズエラ出血熱、ブラジル出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ペスト	※4																							
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ラッサ熱	※5																								
二類感染症(一部)	急性灰白髄炎(ポリオ)	症例数:137例 (死亡数については不詳)		症例数:308例 (死亡数については不詳)																					
	南西アジア	33例	アフガニスタン22例、パキスタン102例																						
	東南アジア	1例	ミャンマー6例、中国1例、フィリピン6例																						
	オセアニア	26例	0例																						
	アフリカ	11例	コンゴ民主共和国50例、ナイジェリア18例、中央アフリカ共和国16例、アンゴラ60例、ベニン6例、チャド1例、エチオピア3例、ガーナ9例、ニジェール1例、ソマリア3例、トーゴ3例、ザンビア1例																						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	中東呼吸器症候群(MERS)	99	41	26	7	73	12	29	7	20	7	13	5	9	2	9	4	4	0	7	2	13	5	9	1
	サウジアラビア	96	41	17	3	69	12	29	7	20	7	13	5	9	2	9	4	4	0	6	2	13	5	9	1
	オマーン	1	0	8	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国(香港・マカオを含む)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(注)WHO Disease outbreak news等で報告された発症日(不明の場合は確定日又は報告日)に基づいた数を厚生労働省健康局結核感染症課において集計。各数値は暫定値であり、変更される可能性あり

※1: 2018年8月1日~2020年1月5日。疑い症例を含む。注:合計の数は、コンゴ民主共和国における症例数に、ウガンダ共和国における症例数:4、死亡数:3 (Kaseso県)を加えたもの

※2: 2018年8月1日~2020年1月5日。疑い症例を含む。なお、確定症例は3270例

※3: トルコ、イラン、ロシア、コンゴ民主共和国、アフガニスタン等のアフリカ、アジア、中東、ヨーロッパで発生しており、年間1000人以上の発生報告がある

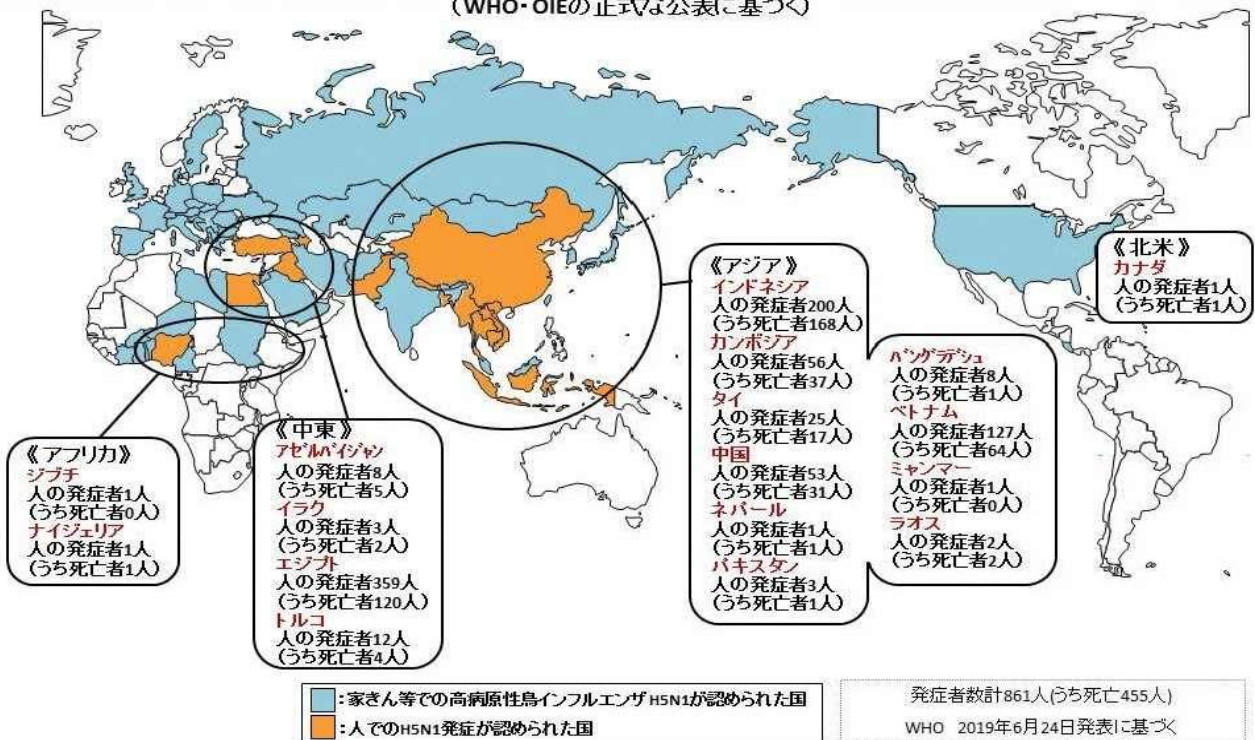
※4: 2010~2015年の報告数は世界全体で3,248例(うち584例が死亡)。2017年のマダガスカルにおける流行では2,417例(うち209例が死亡)

※5: 年間10万~30万人の感染者が西アフリカ(ベナン、ガーナ、ギニア、リベリア、マリ、シエラレオネ、ナイジェリア)を中心に発生

令和2年1月9日作成

鳥インフルエンザA(H5N1)発生国及びヒトでの確定症例(2003年11月以降)

(WHO・OIEの正式な公表に基づく)



2019年7月23日 厚生労働省健康局結核感染症課作成

【追加情報】2020年11月6日 WHO 発表: ラオスにて1例(10月13日発症・死亡なし)

2021年2月17日 時点最新

WHOに報告されたヒトの鳥インフルエンザA(H5N1)確定症例数

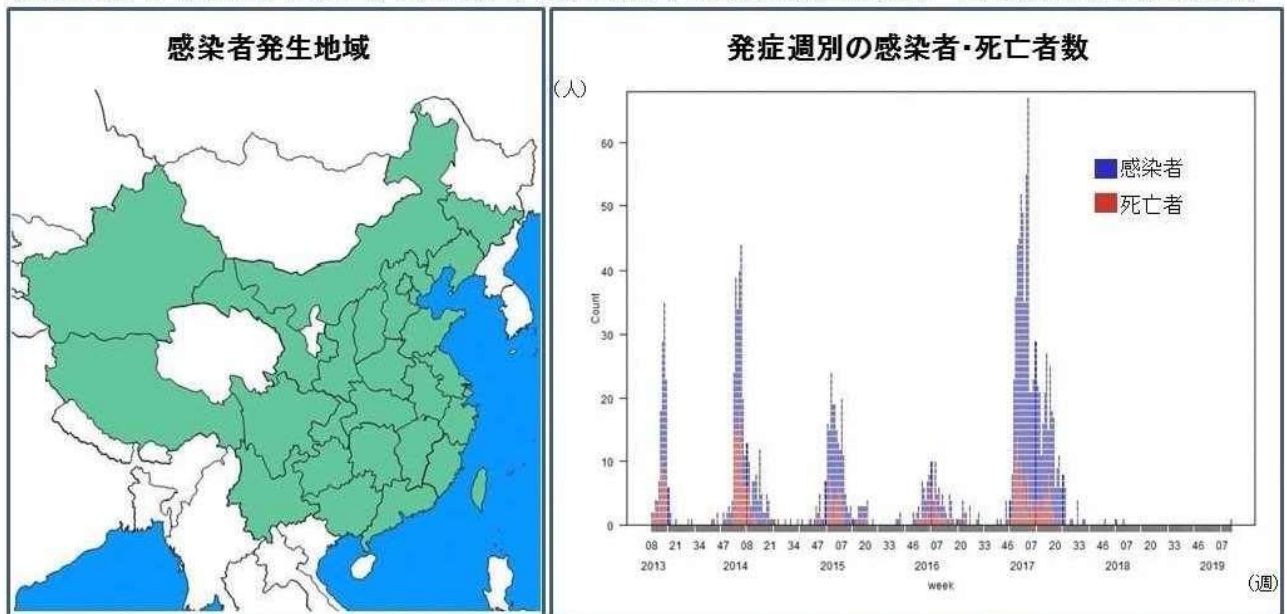
	2003～2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		2017年		2018年		2019年		合計	
	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数	症例数	死亡数
アゼルバイジャン	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	5
バングラデシュ	3	0	3	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1
カンボジア	18	16	3	3	26	14	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	37	
カナダ	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
中国	41	27	2	1	2	2	2	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	53	31	
ジブチ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
エジプト	158	55	11	5	4	3	37	14	136	39	10	3	3	1	0	0	0	359	120	
インドネシア	183	151	9	9	3	3	2	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	200	168	
イラク	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	
ラオス	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
ミャンマー	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
ナイジェリア	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
パキスタン	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	
タイ	25	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	17	
トルコ	12	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	4	
ベトナム	119	59	4	2	2	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	127	64	
ネパール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
合計	578	340	32	20	39	25	52	22	145	42	10	3	4	2	0	0	1	1	861	455

注：確定症例数は死亡例数を含む。また、WHOは検査で確定された症例のみ報告する。

(2019年7月23日現在)

鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(2013年3月以降)

2019年4月9日WHO発表によると、2013年3月以降、ヒト感染患者は1568名(うち、少なくとも615名死亡)。発生地域は中国(4市19省4自治区)、香港特別区、マカオ特別区、台湾で、輸入症例はマレーシア、カナダにて報告がある。



感染者数: 中国(香港及びマカオを含む) 1560名、台湾5名、マレーシア1名(輸入症例)、カナダ2名(輸入症例)

※ WHO発表より(2019年6月24日報告)

厚生労働省健康局結核感染症課 R1.7.23作成

厚生労働省・検疫所 FORTHにて、上記WHO発表より後に、ヒト感染者の情報はない。

2021年2月17日時点